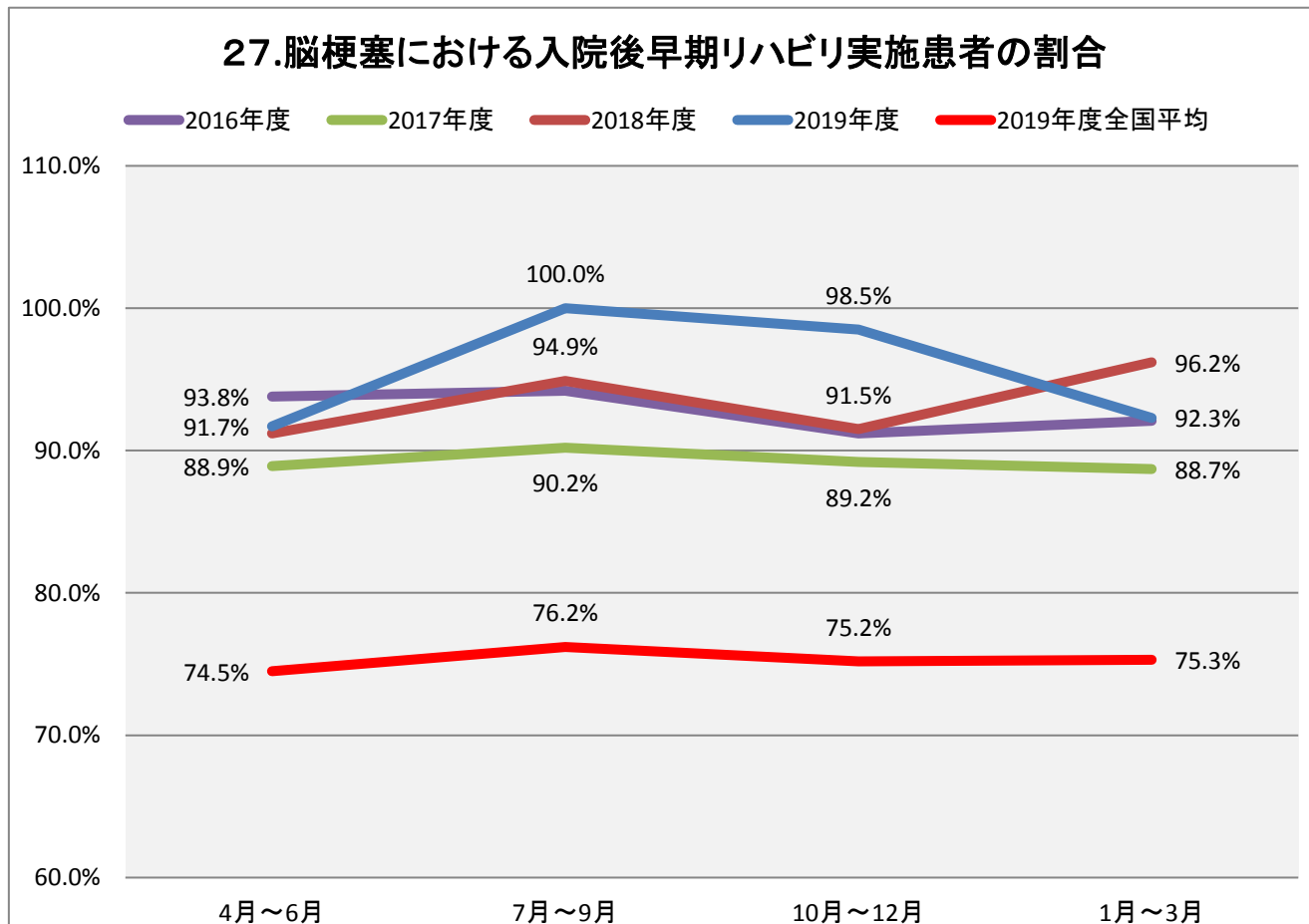


27.脳梗塞における入院後早期リハビリ実施患者の割合

(1) 調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2019年度	91.7%	100.0%	98.5%	92.3%
2018年度	91.2%	94.9%	91.5%	96.2%
2017年度	88.9%	90.2%	89.2%	88.7%
2016年度	93.8%	94.2%	91.2%	92.1%
2019年度全国平均	74.5%	76.2%	75.2%	75.3%

(2) 指標の説明

脳卒中患者では早期にリハビリテーションを開始することで、機能予後をよくなり、再発リスクの増加もみられず、ADL(日常生活の動作、活動)の退院時到達レベルを犠牲にせず入院期間が短縮されることがわかっています。したがって、適応のある患者さんには早期からリハビリテーションが開始されていることが望まれます。

(3) 定義

分子: 分母のうち、入院後早期(3日以内)に脳血管リハビリテーションが行われた症例数
 分母: 脳梗塞で入院した症例数